

# 反射糸教室の受講案内

～キラリ☆ピカっとしてみませんか？～



反射糸とは？

筒状のネット系の中に反射糸が入っていて、その反射糸がネットで透けて見え、光をあてると反射する仕組みになっています。

秋から冬にかけて、夕暮れ時は人も車もお互い見えにくくなり、交通事故に遭う危険性も高くなってきます。

滋賀県警察では、多くの高齢者が趣味としている、編み物や裁縫に反射糸を使用し、手作りのお気に入りの反射材を身に着けることで、安全意识、そして反射材に対する意識を高めることを目的として、県内の編み物教室・裁縫教室の先生方で、県内で開催される反射糸を使用した衣服や小物を製作する交通安全教室において、ご指導いただける

**ファッションブルディレクター(FD)**を委嘱しました。

編み物が苦手な方にも、布を貼り付け周囲に反射糸を貼り付けるだけのコースージュも作れますし、簡単なブローチなどの編み物に反射糸を取り入れて制作をします。

かわいいブローチも作れます！

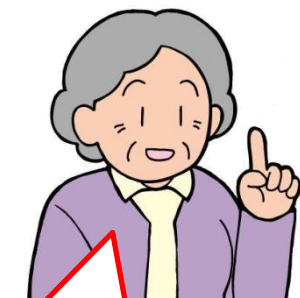


レースに反射糸を  
編み込んでいます

FDの先生方が、丁寧に指導します！



受講者は**団体(10~20名程度)**での申し込みをお願いします。



老人会でも  
たのんでみようかね！



簡単にできますよー！

縁に反射糸を貼り  
付けています



ストラップもあります！



反射糸教室を希望される方は下記まで連絡をお願いします。

先生の予定と調整できれば開催となります。

滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室 ふれあいチーム  
TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp